

第 2 回登録有形文化財の勉強会のご案内

登録有形文化財制度の現状の課題を把握して、将来への展望を探る

- I 街づくり、街おこし の核としての登録有形文化財 : 点から面への展開
 - ① 地域全体での町おこしにつなげる試み 真壁・桐生
 - ② 空き家再生プロジェクト 尾道
- II 登録有形文化財制度の課題と今後
 - ① 所有者の苦勞と継承の課題、消失・取り壊し例、震災での被害
 - ② 各地で結成された所有者の会の連携の動き、ヘリテージマネージャーの役割

- ・日時 2018年9月22日(土) 14:00~16:00 受付開始 13:40~
- ・会場 国登録有形文化財 旧山本条太郎別荘(現神霊教鎌倉錬成場霊源閣)
住所 神奈川県鎌倉市長谷三丁目598
アクセス 江ノ電長谷駅より徒歩5分
- ・講師 佐滝 剛弘氏(京都光華女子大学教授/ NPO産業観光学習館専務理事)
- ・参加費 2000円(資料代、建物保全協力金、他) 当日申し受けます
- ・定員 50名
- ・申込み 住所、氏名、連絡先電話番号、メールアドレスをご明記の上、下記に
メール herikatsuyo@yahoo.co.jp
又は FAX 045-336-1636
- ・お問合せ かながわヘリテージマネージャー協会 利活用事業部会 tel.045-336-1636
- ・当日緊急ご連絡先 070-4391-7528(個人)
- ・その他 駐車場無

【神奈川県観光公式サイトより】

山本条太郎は三井物産出身の実業家。鎌倉の別荘は、大正7年に建築され、桑ヶ谷の南面する約5千坪の土地の中の、山裾の一段高くなった場所に150坪の数寄屋建築の住宅を建てた。建物は山本家から昭和31年に九鬼家へ譲渡され、その後宗教法人神霊教へと渡り、神霊教が現状を維持したまま保存しています。鎌倉の保養地、別荘地時代を記憶する貴重な文化財であり、2016年に国の登録有形文化財に登録されました。



神霊教鎌倉錬成場霊源閣提供

次回ご案内：街ぐるみで活用する先駆的な事例見学会「真壁」に学ぶ

100件を超える登録文化財から町ごと重伝建築に選定された茨城県桜川市真壁の震災復興のお話を伺い、活用事例の実際を見て回ります。

開催日 2019年2月23日(土)

講師 武村実氏(茨城県建築士会副会長)

主催 かながわヘリテージマネージャー協会
後援 神奈川県登録有形文化財建造物所有者の会